

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】令和 2 年 3 月 26 日 (2020.3.26)

【公開番号】特開 2017-186372 (P2017-186372A)

【公開日】平成 29 年 10 月 12 日 (2017.10.12)

【年通号数】公開・登録公報 2017-039

【出願番号】特願 2017-136330 (P2017-136330)

【国際特許分類】

A 6 1 K 31/5377 (2006.01)

A 6 1 P 27/06 (2006.01)

A 6 1 K 31/382 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

A 6 1 K 9/08 (2006.01)

A 6 1 K 47/18 (2006.01)

A 6 1 K 47/12 (2006.01)

A 6 1 K 47/34 (2017.01)

A 6 1 K 47/38 (2006.01)

A 6 1 P 27/02 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 31/5377

A 6 1 P 27/06

A 6 1 K 31/382

A 6 1 P 43/00 1 1 1

A 6 1 P 43/00 1 2 1

A 6 1 K 9/08

A 6 1 K 47/18

A 6 1 K 47/12

A 6 1 K 47/34

A 6 1 K 47/38

A 6 1 P 27/02

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 2 月 12 日 (2020.2.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ドルゾラミド又はその塩、チモロール又はその塩及び 0.001 ~ 0.8 % (w/v) の非イオン性界面活性剤を含有し、

pH が 3.0 ~ 6.0 であり、かつ、

ベンザルコニウム塩化物を含有しない、医薬組成物（ただし、0.001 % ~ 1.0 % (w/v) の超分岐ポリマー又は 0.1 % ~ 1.0 % (w/v) 超分岐ポリエステルと、0.05 ~ 1 % (w/v) のチモロールと、0.05 ~ 5 % (w/v) のドルゾラミドと、0.05 ~ 5 % (w/v) の PEG 8000 と、0.05 ~ 5 % (w/v) のポリソルベート 80 と、を含む眼科用組成物を除く。）。

【請求項 2】

前記ドルゾラミド又はその塩がドルゾラミド塩酸塩である、請求項 1 記載の医薬組成物

。

【請求項 3】

前記チモロール又はその塩が、チモロールマレイン酸塩である、請求項 1 又は 2 に記載の医薬組成物。

【請求項 4】

前記非イオン性界面活性剤が、ポリオキシエチレンソルビタン脂肪酸エステル、ポリオキシエチレン脂肪酸エステル、ポリオキシエチレン硬化ヒマシ油、ポリオキシエチレンヒマシ油及びモノステアリン酸ポリエチレングリコールからなる群より選択される少なくとも一つの非イオン性界面活性剤を含む、請求項 1 ~ 3 のいずれか一項に記載の医薬組成物

。

【請求項 5】

前記非イオン性界面活性剤が、ポリオキシエチレンソルビタン脂肪酸エステルである、請求項 1 ~ 4 のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項 6】

前記非イオン性界面活性剤が、ポリソルベート 80、ポリオキシエチレン硬化ヒマシ油 60 又はポリオキシル 35 ヒマシ油である、請求項 1 ~ 4 のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項 7】

前記ドルゾラミド又はその塩の含有量が 0.1 ~ 5% (w/v) である、請求項 1 ~ 6 のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項 8】

前記チモロール又はその塩の含有量が 0.01 ~ 2% (w/v) である、請求項 1 ~ 7 のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項 9】

前記非イオン性界面活性剤の含有量が、0.03 ~ 0.8% (w/v) である、請求項 1 ~ 8 のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項 10】

前記非イオン性界面活性剤の含有量が、0.05 ~ 0.5% (w/v) である、請求項 1 ~ 9 のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項 11】

pH が 4.0 ~ 6.0 である、請求項 1 ~ 10 のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項 12】

ヒドロキシエチルセルロースをさらに含有する、請求項 1 ~ 11 のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項 13】

エドト酸又はその塩をさらに含有する、請求項 1 ~ 12 のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項 14】

クエン酸又はその塩をさらに含有する、請求項 1 ~ 13 のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項 15】

点眼容器に入れられた、請求項 1 ~ 14 のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項 16】

点眼容器の滴下口の外径が 2.0 ~ 4.5 mm である、請求項 15 記載の医薬組成物。

【請求項 17】

緑内障又は高眼圧症の治療に用いられる、請求項 1 ~ 16 のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項 18】

緑内障又は高眼圧症を治療するための薬剤の製造における、請求項 1 ~ 17 のいずれか

一項に記載の医薬組成物の使用。

【請求項 19】

ドルゾラミド又はその塩、及び、チモロール又はその塩を含有し、ベンザルコニウム塩化物を含有しない医薬組成物に、 $0.001 \sim 0.8\%$ (w/v) の 非イオン性界面活性剤 を含有させることによる、医薬組成物の一滴量を制御する方法。